

鎮守の社

ゆたかな故郷づくり

秋まつり

☆十月十一日(土)頭人宮入祭奉告祭 午後六時

☆十月十二日(日) 昼宮祭 午前九時三十分

☆神事当番 神吉町内会云

☆頭人

(東神吉小学校一年生)

父・
母・
君様



神吉八幡神社

神吉八幡神社
西神吉町宮前
電話432-5547

頭人

八幡神社の神幸行列は、約百八十年前の祭礼絵巻に基づき斎行される古式ゆかしき神事です。頭人は氏子を代表して神事を奉仕する祭りの主人公です。宵宮祭には、猿田彦・町内会長・宮総代・町内各役員・関係者等で宮入祭・奉告祭を務めます。さらに、昼宮祭には、馬に乗つて、お旅神社まで神幸行列を率います。

☆初宮 光畠り(赤ちゃんお宮参り)

上の宮 (神吉八幡神社) 十月十一日(土) 午後二時
下の宮 (大国八幡神社) 十月十一日(土) 午後四時

☆七五三詣り(授与品多數)

十一月八日(土)～九日(日)
十一月十五日(土)～十六日(日)

午前十時～午後三時(右記以外は連絡願います)

☆七五三詣りの QアンドA

A Q
七五三詣りはどこのお宮へ参拝してもよいのでしょうか。

氏神様でご祈禱を受けられるのがよいでしょう。神吉八幡神社は東西神吉町(一部を除く)の氏神様です。氏神様はその地域とそこに住む人々の守り神です。だから、氏神様に参拝して、子供の成長に感謝するとともに末永きご加護を祈念する方が望ましい七五三詣りでしょう。

神吉八幡神社の七五三詣りの特長は何ですか。

玉串奉奠(たまぐしほうてん)を省く神社もありますが、当神社では親子そろって玉串を奉つて拝礼していただき、神様のご加護を祈念していただいております。

☆屋台練り合わせ

午後三時頃

(宮前・神吉・大国)

☆和太鼓演奏(鼓欣衆)

午後十二時五十分頃

午後三時頃

大国八幡神社

回覧